

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

(証券取引法第24条第1項に基づく報告書)

事業年度 自 昭和46年12月 1日
(第54期) 至 昭和47年11月30日

大 蔵 大 臣 殿

昭和48年2月28日提出

会 社 名 養 命 酒 製 造 株 式 会 社

英 訳 名 Yomeishu Sake Co., Ltd.

代表者の役職氏名 代表取締役 塩 澤 総



本店の所在の場所 東京都渋谷区南平台町16番25号 電話番号 東京(463)5771(代表)

連絡者 経理部長 石 橋 孝 治

もよりの連絡場所 同 上 電話番号 同 上

連絡者 経理部副長 吉 田 健

有価証券報告書の写しを縦覧に供する場所

名 称	所 在 地
養命酒製造株式会社大阪支店	大阪市福島区今開町2丁目123番地の1
東京証券取引所	東京都中央区日本橋兜町1丁目6番地
名古屋証券取引所	名古屋市中区栄町3丁目3番17号

目 次

	頁
第1 会 社 の 概 況	1
第2 事 業 の 概 況	7
第3 営 業 の 状 況	9
第4 設 備 の 状 況	14
第5 経 理 の 状 況	17
1. 財 務 諸 表	19
(1) 貸 借 対 照 表	19
(2) 損益及び剰余金結合計算書	23
(3) 剰余金処分計算書	27
(4) 附 属 明 細 表	28
2. 主な資産、負債及び収支の内容	34
3. 資 金 繰 状 況	39
第6 株 式 事 務 の 概 要	40

第 1 会 社 の 概 況

1. 会社の設立年月日

大正12年6月26日

2. 資本金の推移

年 月 日	増 資 額	増資後資本金	摘 要
昭和47年7月31日	千円 500,000	千円 1,500,000	有償株主割当(1:0.4)400,000千円 一般募集 100,000

3. 株式の総数

会社が発行する株式の総数	発行済株式総数
50,000,000株	30,000,000株

発行済株式	記名・無記名の別及び額面・無額面の別	種 類	発 行 数	券面額又は資本組入額	上場証券取引所名又は登録証券業協会名	摘 要
	記名式額面株式	普通株式	30,000,000株	50円	東京証券取引所 名古屋証券取引所	市場第一部 市場第一部

4. 株式の状況

(1) 所有者別状況

昭和47年11月30日現在
平均1人当たり持株数4424株

区 分	政府及び地方公共団体	金融機関	証券会社	その他の法人	外国法人等(うち個人)	個 人 そ の 他	合 計
株 主 数	人 0	人 28	人 18	人 171	人 12 (3)	人 6551	人 6780
所有株式数(イ)	株 0	株 8,623,841	株 475,988	株 4230,556	株 34,998 (10,000)	株 16,634,617	株 30,000,000
発行済株式総数に対する(イ)の割合	% 0	% 28.75	% 1.59	% 14.10	% 0.11 (0.03)	% 55.45	% 100

(2) 所有数別状況

昭和47年11月30日現在

区 分	1,000千株以上	500千株以上	100千株以上	50千株以上	10千株以上	5千株以上	500株以上	500株未満	合 計
株 主 数 (イ)	人 2	人 5	人 36	人 25	人 142	人 258	人 5,152	人 1,160	人 6,780
所有株式数(イ)	株 3,242,600	株 3,226,800	株 8,255,879	株 1,634,044	株 2,789,228	株 1,649,104	株 8,989,795	株 212,550	株 30,000,000
株主総数に対する(イ)の割合	% 0.03	% 0.07	% 0.53	% 0.37	% 2.09	% 3.81	% 75.99	% 17.11	% 100
発行済株式総数に対する(イ)の割合	% 10.81	% 10.75	% 27.52	% 5.45	% 9.30	% 5.50	% 29.96	% 0.71	% 100

(3) 大 株 主

昭和47年11月30日現在

氏名又は名称	住 所	所有株式数	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合
三菱信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1-4-5	1,947千株	6.49%
北 歸 興 産 株 式 会 社	東京都中央区日本橋本町1-1	1,295	4.31
武 蔵 産 業 株 式 会 社	東京都渋谷区南平台町16-25	903	3.01
三井信託銀行株式会社	東京都中央区日本橋室町2-1-1	715	2.38
住友海上火災保険株式会社	東京都中央区八重洲2-1	560	1.87
三菱銀行株式会社	東京都千代田区丸の内2-7-1	530	1.77
塩 沢 護		518	1.73
宮 下 武 志		440	1.47
日本団体生命保険株式会社	東京都渋谷区東1-2-19	420	1.40
住友信託銀行株式会社 東京支店	東京都千代田区丸の内1-4-4	405	1.35
計		7,733	25.78

5. 1株当たり配当等の推移

回 次	第 5 2 期	第 5 3 期	第 5 4 期
決 算 年 月	4 5 年 1 1 月	4 6 年 1 1 月	4 7 年 1 1 月
1株当たり配当額	11.50円	11.50円	旧株 12.00円 新株 4.00円
1株当たり税引後 当期損益	30円	30円	26円
1株当たり 純資産額	170円	188円	172円
配 当 性 向	38.1%	38.1%	45.7%

6. 株価及び株式売買高の推移

最近3年間の 事業年度別最高 最低株価	回 次	第 5 2 期		第 5 3 期		第 5 4 期	
	決 算 年 月	4 5 年 1 1 月		4 6 年 1 1 月		4 7 年 1 1 月	
	最 高	385円		413円		585円	
	最 低	280円		280円		350円	
当該事業年度中 最近6箇月間の月別 最高・最低株価及び 株式売買高	月 別	47年6月	7月	8月	9月	10月	11月
	最 高	423円	400円	旧 414円 新 389円	395円 377円	400円 390円	415円 405円
	最 低	361円	380円	旧 381円 新 370円	375円 360円	379円 367円	390円 382円
	売 買 高	752千株	642千株	旧1,246千株 新 385千株	697千株 212千株	1,146千株 142千株	1,289千株 148千株

(注) 株価及び株式売買高は東京証券取引所における市場相場及び売買高による。

7. 役員の略歴及び所有株式

(昭和48年2月28日現在)

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
代表取締役 会 長	加 藤 清 隆 明治31年12月10日生 [REDACTED]	大正10年 3月 専修大学経済学部卒業 同 10年 4月 株式会社三菱銀行入社 昭和 2年 3月 三菱信託銀行株式会社入社 同 24年 5月 同行取締役就任 同 31年11月 同行常務取締役就任 同 35年 1月 同行辞任 同 35年 1月 養命酒製造株式会社取締役会長就任 同 36年10月 同社代表取締役就任	11千株
代表取締役 社 長	塩 沢 総 明治44年 1月 1日生 [REDACTED]	昭和 8年 3月 東京帝国大学文学部卒業 家事に従事 同 13年 1月 株式会社天竜館取締役就任 同 27年 3月 養命酒製造株式会社代表取締役就任	370千株
専務取締役 商品事業部長	塩 沢 護 大正10年 7月30日生 [REDACTED]	昭和18年 9月 明治大学商学部卒業 同 23年 1月 株式会社天竜館入社 同 27年 3月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 36年10月 同社常務取締役就任 同 47年 1月 同社専務取締役就任	518千株
専務取締役 第一工場長 岡谷工場長 駒ヶ根工場長	上 沢 忠 司 明治44年10月15日生 [REDACTED]	昭和 2年 3月 長野県上伊那郡南向高等小学校卒業 同 3年12月 株式会社天竜館入社 同 23年 1月 同社取締役就任 同 26年 3月 同社辞任 同 26年 3月 天竜酒造株式会社取締役就任 同 27年 3月 同社辞任 同 27年 3月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 31年 1月 同社常務取締役就任 同 47年 1月 同社専務取締役就任	171千株

常務取締役	新井 正太郎 大正 4 年 1 月 3 日生 [REDACTED]	昭和 10 年 3 月 高千穂高等商業学校卒業 同 10 年 4 月 養命酒本舗入社 同 12 年 3 月 株式会社養命酒本舗天竜館取締役就任 同 18 年 2 月 株式会社天竜館取締役就任 同 26 年 3 月 同社辞任 同 26 年 3 月 天竜酒造株式会社取締役就任 同 27 年 3 月 同社辞任 同 27 年 3 月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 36 年 10 月 同社常務取締役就任	243 千株
取締役 販売部長	本田 朗 明治 42 年 6 月 22 日生 [REDACTED]	昭和 6 年 3 月 明治大学附属商業中退 同 6 年 4 月 養命酒本舗入社 同 22 年 12 月 同社退社 同 25 年 4 月 株式会社大栄商会取締役就任 同 28 年 6 月 同社辞任 同 28 年 6 月 養命酒製造株式会社取締役就任	140 千株
取締役 大阪支店長	大西 好雄 大正 5 年 3 月 15 日生 [REDACTED]	昭和 5 年 3 月 長野県上伊那郡飯島高等小学校卒業 同 5 年 4 月 養命酒本舗入社 同 23 年 1 月 株式会社天竜館取締役就任 同 26 年 12 月 養命酒製造株式会社取締役就任	220 千株
取締役 購買部長 施設部長	水野 大二 大正 元年 12 月 30 日生 [REDACTED]	昭和 2 年 3 月 長野県上伊那郡片桐高等小学校卒業 同 4 年 12 月 株式会社天竜館入社 同 32 年 1 月 養命酒製造株式会社取締役就任	104 千株
取締役 業務部長	中沢 恒雄 明治 44 年 9 月 4 日生 [REDACTED]	昭和 3 年 3 月 長野県立松本第二中学校卒業 同 29 年 4 月 養命酒製造株式会社入社 同 33 年 1 月 同社取締役就任	33 千株
取締役 埼玉工場長	宮下 武志 昭和 3 年 2 月 17 日生 [REDACTED]	昭和 20 年 3 月 長野県立上伊那農学校卒業 同 26 年 4 月 株式会社天竜館入社 同 31 年 1 月 養命酒製造株式会社監査役就任 同 35 年 1 月 同社辞任 同 35 年 1 月 同社取締役就任	440 千株

取締役 岡谷工場副工場長・技術研究所長・駒ヶ根工場副工場長	前島和雄 大正7年12月11日生 [REDACTED]	昭和16年12月 東京帝国大学農学部卒業 同 21年 1月 神谷酒造株式会社入社 同 32年 4月 同社退社 同 32年 5月 養命酒製造株式会社入社 同 32年 5月 ライナービヤー株式会社出向 同 34年 1月 ライナービヤー株式会社取締役就任 同 38年10月 同辞任 同 43年10月 養命酒製造株式会社技術研究所長 同 45年 9月 同社岡谷工場副工場長兼技術研究所長 同 48年 1月 同社取締役就任	5千株
常任監査役	野原光雄 明治42年 5月27日生 [REDACTED]	大正13年 3月 長野県上伊那郡片桐高等小学校卒業 昭和 元年12月 株式会社天竜館入社 同 23年 1月 同社取締役就任 同 26年12月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 27年 3月 同辞任 同 27年 3月 同社監査役就任 同 28年 6月 同辞任 同 28年 6月 同社取締役就任 同 31年 1月 同社常務取締役就任 同 43年 1月 同辞任 同 43年 1月 同社常任監査役就任	137千株
監査役	新井憲司 明治35年 2月 9日生 [REDACTED]	大正 5年 3月 群馬県佐波郡上陽尋常高等小学校卒業 昭和16年11月 養命酒本舗入社 同 28年10月 養命酒製造株式会社広告部部長代理 同 32年 3月 同社退社 同 32年 3月 同社広告部嘱託 同 43年 1月 同社監査役就任	14千株
計	13名		2,406千株

8 従業員 の 状 況

(1) 従業員数、平均年齢、平均勤続年数及び平均給与月額

区 分	男 女 別	人 数	平 均 年 令	平均勤続年数	平均給与月額
事 務 職 員	男	192人	35.10才	13.4ヵ月	121,688円
	女	77	25.1	3.7	52,865
現 業 職 員	男	175	37.7	13.5	106,205
	女	111	23.8	3.5	48,030
計	男	367	36.8	13.5	114,305
	女	188	24.3	3.6	50,010
計 又 は 平 均		555	32.6	10.1	92,526

(注) 上記平均給与月額は税及び基準外賃金を含み、賞与は含んでいない。

(2) 労働組合の状況

特記事項なし

第 2 事 業 の 概 況

1. 会社の目的及び事業の内容

(1) 会 社 の 目 的

1. 養命酒及び其の他酒類の製造販売
2. 日本薬局方外医薬品の製造販売
3. 葡萄糖の製造販売
4. 前各号の製品、原料品並びに医薬品の輸出入
5. 前各号に附随し又関連する業務

(注) 葡萄糖の販売は現在営んでいない。

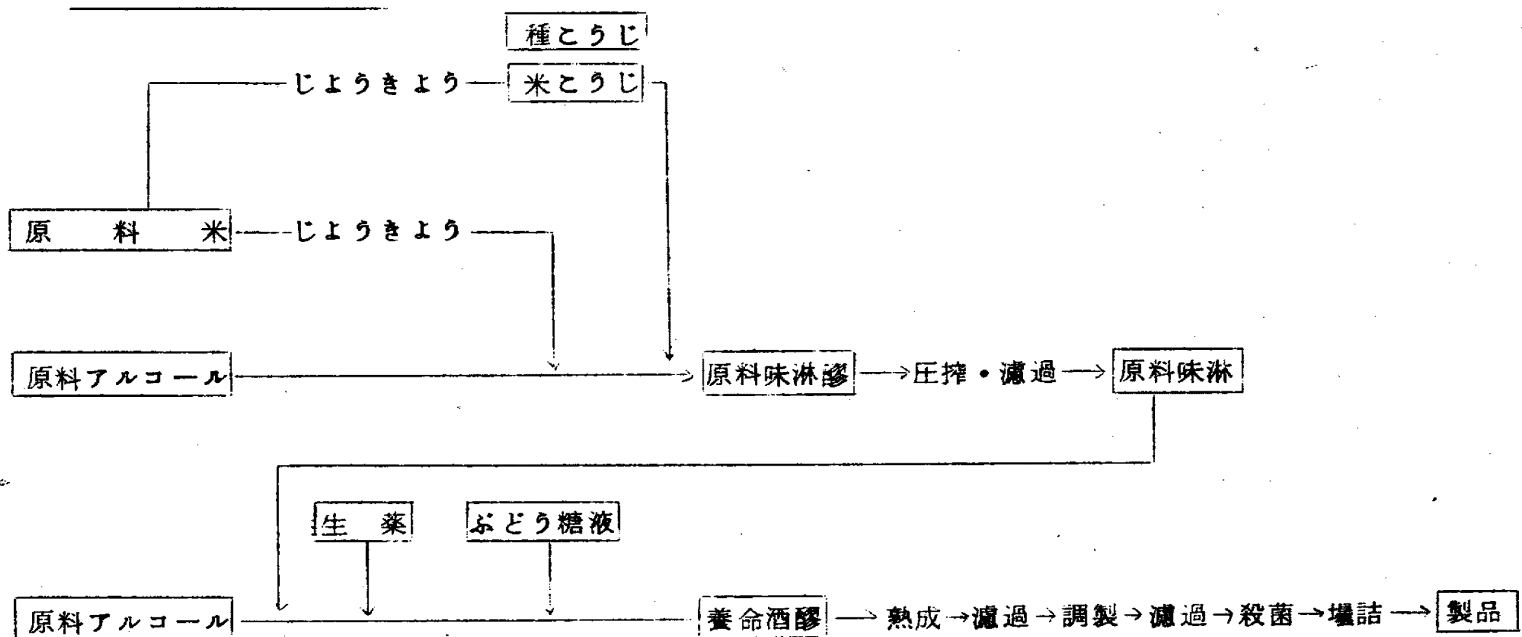
(2) 事 業 の 内 容

定款に掲げられた目的の内現在営んでいる業務は養命酒を主として、酒類原料用アルコール及び焼酎の製造販売並びに養命酒の輸出である。

ぶどう糖は、全量自家原料として製造している。

a 生産系統図

(1) 養 命 酒

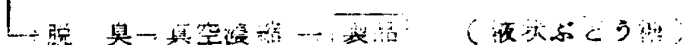
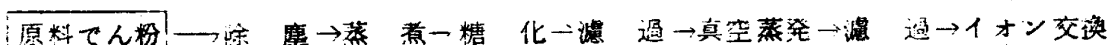


(2) 原料アルコール



(原料として粗留アルコール、ラムを使用)

(3) ぶ ど う 糖



(液状ぶどう糖)

b 事業部門別ウエイト(自昭和46年12月1日
至昭和47年11月30日)

(単位 千円)

品 目 \ 区 分	生 産 実 績	構 成 比	摘 要
養 命 酒	2,045,045	93.27%	
原料アルコール(自家原料) 外 売	(202,113) 75,320	3.44	
焼 ち ゅ う	39,281	1.79	
ぶどう糖(自家原料)	(353,716)	—	
そ の 他	32,914	1.50	
計	(555,829) 2,192,560	100%	

(注) 価格は製造原価による。

原料アルコールは主として自家原料として使用し、一部外売りしている。

ぶどう糖は全量自家原料として使用している。

()内金額は外書で自家原料としての使用分を示す。

(3) 事業内容の変更等

該当事項なし

2. 経営上の重要な契約

該当事項なし

第 3 営 業 の 状 況

1. 概 況

当期は生産設備の合理化に積極的な努力を続け、当社主力製品である養命酒の生産量は前期比約13.7%の増加をみた。販売面でも養命酒の売上数量は創立以来最高の10,219ℓに達し、原料アルコール、焼酎等の販売高を合算すると売上金額は前期比約12.9%増の6,331百万円を超えた。しかし諸原料の高騰、販売経費の増加等により利益は前期比微増にとどまった。

又、生産設備の徹底合理化の為建設中の駒ヶ根工場の一部が完成し、昭和47年11月より養命酒の仕込が一部稼動を始めた。

2. 生 産 能 力

生産能力の推移

(単位 ℓ)

品 目	期 別 区 分	第 5 3 期 (自 昭和45年12月 1日 至 昭和46年11月30日)	第 5 4 期 (自 昭和46年12月 1日 至 昭和47年11月30日)
		年 間 生 産 能 力	年 間 生 産 能 力
養 命 酒		1 1, 0 0 0	1 1, 5 0 0
原 料 ア ル コ ール (96%)		2, 3 5 0	2, 3 5 0
焼 酎 (25%)		9 6 2	9 6 2
ぶ ど う 糖		5, 2 5 0	5, 2 5 0
計		1 9, 5 6 2	2 0, 0 6 2

生産能力の算定方法

養命酒、焼酎、及びぶどう糖は月23日操業、1日7時間40分稼動した場合を基準として算出したものである。

原料アルコールは年20日程度の操業休止期間を除き、24時間連続操業にて稼動した場合の96%アルコールを生産する蒸留設備能力を基準として算出したものである。

近く増加が見込まれる生産能力

駒ヶ根新工場の建設の進行に伴い、昭和47年11月より養命酒の仕込部門の一部が稼動し、逐次仕込量の増加を計り、本年半ばには増設設備の完成をみて、仕込より増設への操業が軌道にのる計画である。

この駒ヶ根工場の新設稼動に伴い、既存の岡谷工場の設備が駒ヶ根工場へ一部移設され、又人員配置の転換により集中生産方式へと切替える計画である。これらの関係で第55期の養命酒の生産能力は年間13,000ℓが見込まれる。

3. 生産実績

(a) 最近2事業年度の生産実績

(単位 千円)

期 別 \ 区 分	摘 要	養 命 酒	原 料 アルコール	焼 ち ゅ う	ぶ ど う 糖	そ の 他	計
第 5 3 期 自昭和45年12月 1日 (至昭和46年11月30日)	数 量	9,968 ^{kg}	2264 ^{kg}	330 ^{kg}	3,740 ^{kg}	221 ^{kg} 53,774 ^{kg}	—
	金 額	1,835,119	117,159 (186,446)	34,844	— (312,640)	23,612	2,010,734 (499,086)
	月平均数量	830.7 ^{kg}	188.7 ^{kg}	27.5 ^{kg}	311.6 ^{kg}	1.8 ^{kg} 448.1 ^{kg}	—
	月平均金額	152,926	9,763 (15,537)	2,904	— (26,054)	1,968	167,561 (41,591)
第 5 4 期 自昭和46年12月 1日 (至昭和47年11月30日)	数 量	11,331 ^{kg}	2311 ^{kg}	310 ^{kg}	3,874 ^{kg}	138 ^{kg} 60,036 ^{kg}	—
	金 額	2,045,045	75,320 (202,113)	39,281	— (353,716)	32,914	2,192,560 (555,829)
	月平均数量	944.2 ^{kg}	192.6 ^{kg}	25.8 ^{kg}	322.8 ^{kg}	1.1 ^{kg} 50.03 ^{kg}	—
	月平均金額	170,420	6,277 (16,843)	3,273	— (29,476)	2,743	182,713 (46,319)

(注) 1. 金額は製造原価による。

2. () 内金額は外書で自家原料としての使用分を示す。

(b) 生産能力に対する生産実績の比

(単位 kg)

期 別 \ 区 分	摘 要	養 命 酒	原 料 アルコール	焼 ち ゅ う	ぶ ど う 糖
第 5 3 期 自昭和45年12月 1日 (至昭和46年11月30日)	生産能力	11,000	2,350	962	5,250
	生産実績	9,968	2,264	330	3,740
	稼働率	90.6%	96.3%	34.3%	71.2%
第 5 4 期 自昭和46年12月 1日 (至昭和47年11月30日)	生産能力	11,500	2,350	962	5,250
	生産実績	11,331	2,311	310	3,874
	稼働率	98.5%	98.3%	32.2%	73.7%

(c) 主要原材料の状況

最近2事業年度の主要原材料の入手量、使用量及び在庫量

品 目	単 位	第 5 3 期 昭和45年12月～46年11月				第 5 4 期 昭和46年12月～47年11月		
		期首在庫量	入 手 量	使 用 量	期末在庫量	入 手 量	使 用 量	期末在庫量
切 干 甘 蒨	Kg	189,276	930,660	860,580	259,356	308,400	567,756	—
とうもろこし	"	24,740	64,000	76,680	12,060	34,000	46,060	—
糖 蜜	"	87,060	3,735,190	3,748,945	73,305	2,087,420	2,160,725	—
糖 水	"	45,501	1,453,162	1,421,923	76,740	1,163,460	1,240,200	—
米 糠	"	6,164	89,921	93,330	2,755	73,791	76,546	—
乾 燥 で ん 粉	"	625,000	3,600,000	3,355,750	869,250	3,715,000	3,651,750	932,500
ラ ム	ℓ	—	—	—	—	588,352	498,937	89,415
粗留アルコール	"	—	—	—	—	430,253	430,253	—
梗 糯 米	Kg	84,268	256,180	278,735	61,713	239,154	225,557	75,310
薬 草 類	"	275,564	353,419	318,835	310,148	457,426	373,070	394,504
養 命 酒 大 壺	本	96,810	9,315,508	9,346,060	66,258	10,645,635	10,632,373	79,520
" 中 壺	"	49,726	1,029,651	1,076,577	2,800	1,261,271	1,264,071	—
大 壺 段ボール函	函	328,26	735,110	747,795	20,141	873,942	871,130	229,53
中 壺 "	"	9,765	77,101	83,597	3,269	98,499	97,830	3,938
大 壺 ケ ー ス	枚	146,796	9,354,017	9,263,817	236,996	10,407,428	10,505,361	139,063
中 壺 "	"	66,428	1,036,306	1,071,930	30,804	1,255,985	1,187,935	98,854
重 油	ℓ	58,834	2,675,455	2,678,117	56,172	2,788,008	2,770,916	73,264

注 原料アルコールの主要原料であった、でん粉質原料及び糖蜜類を47年7月よりラム及び粗留アルコールに切替えた。

最近2事業年度の主要原材料価格の推移

(単位 円)

品 目	期 別 単 位	第 5 3 期 昭和45年12月～46年11月					第 5 4 期 昭和46年12月～47年11月				
		45年 12月	46年 3月	6月	9月	11月	12月	47年 3月	6月	9月	11月
切 干 甘 蒨	Kg	38	33	33	33	33	34	40	35	35	—
とうもろこし	"	24	26	26	28	27	27	26	26	—	—
糖 蜜	"	15	15	14	14	14	13	13	13	—	—
糖 水	"	21	22	22	22	22	20	23	23	—	—
乾 燥 で ん 粉	"	63	64	64	64	64	64	65	65	65	65
ラ ム	ℓ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	58
粗留アルコール	"	—	—	—	—	—	—	—	—	38	—
反 鼻	Kg	30,000	30,000	30,000	30,000	33,900	35,000	33,600	35,000	40,000	40,000
人 参	"	10,900	10,700	—	8,300	10,300	9,500	—	—	—	—
養 命 酒 大 壺	本	23	21	21	22	22	22	23	23	24	24
" 中 壺	"	19	19	19	20	20	20	21	21	21	22
大 壺 段ボール函	函	139	132	128	127	133	130	111	110	121	123
中 壺 "	"	94	89	89	88	89	88	75	75	84	84
大 壺 ケ ー ス	枚	11	16	16	15	16	15	15	15	12	12
中 壺 "	"	9	13	13	13	14	13	13	13	13	13
重 油	ℓ	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7

注 価格の記入のないのは購入がなかったためである。

4. 受注状況と生産計画

(a) 受注生産は行っていない。

(b) 今後の生産計画

(単位 Kℓ)

期 間 \ 品 目	養 命 酒	原料アルコール	焼 ち ゅ う	ぶ どう 糖
自昭和47年12月 至昭和48年 2月	2,719	630	43	1,000
自昭和48年 3月 至昭和48年 5月	2,890	650	115	760
計	5,609	1,280	158	1,760

5. 販 売 実 績

(a) 製品の販売経路

1. 養 命 酒 国内販売は全量特約卸店を通して販売している。
輸出は主として現地代理店に直接販売を行なっているがその割合は現地代理店85%
国内商社15%である。
2. 原料アルコール 酒類原料用として酒類製造業者へ直接販売を行なっている。
3. 焼 ち ゅ う 酒類卸問屋及び酒類小売店を通して販売している。その割合は問屋95%小売店5%
である。

特殊な販売方法は行っていない。

(b) 最近2事業年度の販売実績

(単位 千円)

期 別 \ 品 目	摘 要	養 命 酒	原 料 アルコール	焼 ち ゅ う	副 産 物		そ の 他	計
					不 純 物 アルコール	味 淋 粕 他		
第53期 (自昭和45年12月1日 至昭和46年11月30日)	数 量	9,777.9 ^ℓ	864.9 ^ℓ	338.7 ^ℓ	24.5 ^ℓ	51,971 ^{kg}	0.5 ^ℓ	—
	金 額	5,441,162	89,984	63,618	579	14,604	257	5,610,204
	月平均数量	814.8 ^ℓ	72.1 ^ℓ	28.2 ^ℓ	2.0 ^ℓ	4,330.9 ^{kg}	— ^ℓ	—
	月平均金額	453,430	7,499	5,302	48	1,217	21	467,517
第54期 (自昭和46年12月1日 至昭和47年11月30日)	数 量	10,219.1 ^ℓ	6,282 ^ℓ	3,120 ^ℓ	17.1 ^ℓ	56,837 ^{kg}	0.6 ^ℓ	—
	金 額	6,187,625	66,417	58,058	277	19,011	280	6,331,668
	月平均数量	851.6 ^ℓ	523 ^ℓ	260 ^ℓ	1.4 ^ℓ	4,736.4 ^{kg}	— ^ℓ	—
	月平均金額	515,635	5,535	4,838	23	1,584	24	527,639

(c) 最近 2 事業年度の主要製品販売価格の推移

(生産者価格 ㍀ 当り単位 円)

品 目		養 命 酒	原料アルコール (9 6 %)	焼 ち ゅ う (2 5 %)
期 別				
第 5 3 期 (自昭和45年12月 1日 至昭和46年11月30日)	12月	5 5 0	1 3 2.8	1 7 0
	㍀	㍀	㍀	㍀
	6 月	5 5 0	1 3 2.8	1 7 0
	7 月	6 2 2	1 3 2.8	1 7 0
	㍀	㍀	㍀	㍀
	11月	6 2 2	1 3 2.8	1 7 0
第 5 4 期 (自昭和46年12月 1日 至昭和47年11月30日)	12月	6 2 2	1 3 2.8	1 7 0
	㍀	㍀	㍀	㍀
	5 月	6 2 2	1 3 2.8	1 7 0
	6 月	6 2 2	1 3 2.8	1 7 0
	㍀	㍀	㍀	㍀
	11月	6 2 2	1 3 2.8	1 7 0

第 4 設 備 の 状 況

1. 設 備

(1) 設 備 投 下 資 本

事業所名		生産品目	土 地		建 物		構築物	機械及 び装置	車 輦 運搬具	工具器 具及び 備 品	計	従業 員数
			面 積	金 額	面 積	金 額						
生 産 設 備	第一工場 岡谷工場	養 命 酒 焼酎	m ² (5757) 45523	円 143,901	m ² (126) 20,425	円 274,737	円 27,248	円 201,135	円 4,779	円 18,978	円 670,778	人 249
	駒ヶ根工場	養 命 酒	(1,398) 326,903	340,980	39,680	1,468,829	387,130	293,596	1,810	19,320	251,665	42
	埼玉工場	原料アルコール ぶどう糖 焼酎	) 90,082	40,336	14,663	67,799	18,477	67,816	1,240	3,713	199,381	66
	小 計		(7,155) 462,508	525,217	(126) 74,768	1,811,365	432,855	562,547	7,829	42,011	3,381,824	357
そ の 他 の 設 備	本 店		(288) 28,850	136,821	(1,556) 6,013	97,417	5,996	—	13,792	20,949	274,975	138
	大 阪 支 店		3,710	90,539	(82) 4,131	150,609	5,554	—	6,130	8,987	261,819	46
	福岡営業所		2,751	58,474	1,376	57,019	2,753	—	1,951	2,036	122,233	14
	小 計		(288) 35,311	285,834	(1,638) 11,520	305,045	14,303	—	21,873	31,972	659,027	198
計			(7,443) 497,819	811,051	(1,764) 86,288	2,116,410	447,158	562,547	29,702	73,983	4,040,851	555

- 注 1. 土地、建物の面積中()内は借用のもので外書である。
 2. 上記の金額は、帳簿価額であり、建設仮勘定を含まない。
 3. 土地、建物には、それぞれ社宅、寮を含む。

(2) 主なる機械及び装置

事業所名	区分	品名	台数	型式	能力	稼働 未稼働
第一工場・岡谷工場・駒ヶ根工場	養命酒製造	屋外貯蔵タンク	4		160kl2基 90kl2基	稼働
		調合タンク	27		各40kl	"
		仕込タンク	158		36kl52基 41kl50基 12kl 56基	"
		ホーロータンク	196		各4kl~5kl	"
		密閉タンク	46		6kl6基、10kl~20kl 40基	"
		ポンプ類	44			"
		輸送タンク	2			"
		フィルタープレス	4			"
		濾過機	7			"
		遠心分離機	1			"
		精米機	1	中野式	30俵 MMK-1型	"
		洗米機	1	永田式		"
		原料冷却機	1		3HPモーター付	"
		原料昇降機	1		300Kg 1.5KW	"
		薬草粉碎機	1			"
		急速殺菌装置	3	日阪プレート式		"
		自動洗壺機	1	林田JC2090SE型	9,000本/H	"
		自動壺詰機	2	林田AB-432型2基	各32本立 4,800本/H	"
		キャッパ	2	(林田CACKH-408型) (林田ACKH-1008型)	各4,800本/H	"
		封函機	2	OIG型	各700CS/H	"
		ケーサー	1		900CS/H	"
		ボイラー	4	(平川-MP505.平川-MP705型) (KSK72型水管RHO-175型)	(7.0馬力 2基) (8.0馬力 2基)	"
		水飴製造設備	一式			"
		製麹機	"	トムゼット自動式		"
		カートニングマシン	2	大阪自動機製ACH型	4800本/H無段変速30~100BPM	"
		ラベラー	2	新光製作所真空ロータリー型	7,200本/H	"
		オートチェッカー	2	岐阜計器製	15函/分8Kg~28Kg200g差検出	"
		自動醪搾機	1	藪田式140型		"
		除鉄装置	1	オルガノ式		"
		汚水処理装置	一式	活性汚泥方式		"
埼玉工場	原料アルコール製造	蒸留機	1	スーパーアロスパス型	96%酒精 1日7,500ℓ	稼働
		製品槽	3		各19kl	"
		検定槽	3		19kl 2基 17kl 1基 (209kl 186kl 161kl 19kl) (18kl 各1基 15kl 6基)	"
		貯蔵タンク	11			"
		ボイラー	3	(水管式 2 横置多管式 1)		"
工場		発電装置	1	(ディーゼルエンジン) (三相交流発電機)	450HP 300KW	"

埼玉工場	ぶどう糖製造	三重効用蒸発装置	1		7,500ℓ/H	稼働
		濃縮装置	1		5,000kg/H原液処理	"
		イオン交換装置	2			"
		糖化缶	4		1基 4.2 m ³	"
		脱臭槽	4		1基 7 kl	"
		計量槽	2		1基 10 kl	"
		貯蔵タンク	14		8基 7.5 kl 2基 9 kl 4基 12 kl	"

2. 設備の新設、重要な拡充若しくは改修又はこれらの計画

計画の内容	必要性	予算額	既支払額	着手年月	完成予定月	資金調達方法	摘要
養命酒製造新工場建設(駒ヶ根工場)	養命酒の醸造、醸詰設備の改善及び省力化により一段と品質の向上を計るため。	1,500,000	1,052,510	昭和46年 7月	昭和48年 6月	銀行借入 及び自己 資金	新工場の生産能力は年間1万kl強の見込み

② 長野県駒ヶ根市大徳原高原に新工場を昭和45年10月より着手、昭和47年10月に建物及び構築物(舗装道路)、附属設備(給排水、冷暖房設備)はほぼ完成をみたが、醸詰棟の機械及び装置並にその附属設備を目下設置中である。

3. 固定資産の売却、撤去又は減失

生産能力に重要な影響を及ぼすような固定資産の売却、撤去又は減失等はない。

第 5 経 理 の 状 況

当社の財務諸表は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)に基づいて作成してある。

当社は、証券取引法第193条の2の規定に基づき、第54期事業年度(昭和46年12月1日から昭和47年11月30日まで)の財務諸表について、公認会計士片岡明幸氏により「財務諸表の監査証明に関する省令」(昭和32年大蔵省令第12号)及び「財務諸表の監査証明に関する省令の取扱いについて」(昭和32年蔵理第4124号)にしたがい監査を受けた。

その監査報告書は次のとおりである。

監 査 報 告 書

養 命 酒 製 造 株 式 会 社

事業年度 昭和46年12月 1日から
(第54期) 昭和47年11月30日まで

養 命 酒 製 造 株 式 会 社

取締役社長 塩 沢 総 殿

作 成 日 昭和48年2月26日

事務所所在地 東京都港区西新橋1-4-20(新商新橋ビル内)

事務所名 片岡公認会計士事務所

公認会計士

片岡 明 幸



電 話 東京 591局 6982番

私は、証券取引法第193条の2に基づく財務諸表の監査証明を行うため、この有価証券報告書に記載されている養命酒製造株式会社の昭和46年12月1日から昭和47年11月30日までの第54期事業年度の財務諸表、すなわち貸借対照表、損益及び剰余金結合計算書、剰余金処分計算書及び附属明細表について監査を行った。

この監査に当つて、私は一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、会社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準に従つて継続して適用されており、また財務諸表の表示方法は財務諸表規則(大蔵省令)の定めるところに準拠しているものと認められた。

よつて、私は、上記の財務諸表が養命酒製造株式会社の昭和47年11月30日現在の財政状態及び同日をもつて終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めた。

上記の通り報告いたします。

養命酒製造株式会社と私との間には利害関係はない。

以 上

1. 財 務 諸 表

(1) 貸 借 対 照 表

(単位 千円)

科 目	期 別	第 5 3 期 (昭和46年11月30日現在)		第 5 4 期 (昭和47年11月30日現在)		増 減 (△)
		金 額	比 率	金 額	比 率	
〔 資 産 の 部 〕						
I 流 動 資 産						
1. 現 金 及 び 預 金※1		1,138,705		1,636,459		497,754
2. 受 取 手 形※2		648,662		793,760		145,098
3. 売 掛 金		85,136		87,419		2,283
4. 有 価 証 券		74,871		109,407		34,536
5. 製 品		441,698		708,992		267,294
6. 半 製 品		132,488		116,597		△ 15,891
7. 原 材 料		483,231		650,374		167,143
8. 仕 掛 品		137,483		137,605		122
9. 貯 蔵 品		37,068		37,319		251
10. その他の流動資産						
(1) 株主、役員、従業員 に対する短期債権		11,980		19,573		
(2) 関係会社に対する 短期貸付金		28,100		28,000		
(3) 関係会社に対する その他の債権		63,579		65,441		
(4) そ の 他		114	103,773	139	113,153	9,380
流 動 資 産 小 計		3,283,115		4,391,085		1,107,970
貸倒引当金(控除)		→19,770		→20,866		→1,096
流 動 資 産 合 計		3,263,345	52.3	4,370,219	44.0	1,106,874
II 固 定 資 産						
(1) 有 形 固 定 資 産						
1. 建 物		1,076,072		2,547,462		
減価償却引当金		396,041	680,031	431,052	2,116,410	1,436,379
2. 構 築 物		121,715		502,464		
減価償却引当金		57,312	64,403	55,306	447,158	382,755
3. 機 械 及 び 装 置		736,987		1,015,969		
減価償却引当金		430,465	306,522	453,422	562,547	256,025
4. 車 輛 運 搬 具		48,496		50,836		
減価償却引当金		18,154	30,342	21,134	29,702	△ 640
5. 工 具 器 具 及 び 備 品		146,833		185,485		
減価償却引当金		89,082	57,751	111,502	73,983	16,232
6. 土 地			693,281		811,051	117,770
7. 建 設 仮 勘 定			730,901		1,052,510	321,609
有形固定資産合計※3		2,563,231		5,093,361		2,530,130

(2) 無形固定資産			%		%	
1. 借地権		2337		2337		—
2. その他の無形固定資産		2740		2817		77
無形固定資産合計		5077		5154		77
(3) 投資資産						
1. 投資有価証券		12554		12821		267
2. 関係会社株式		36990		36990		—
3. 長期貸付金		25588		25588		—
4. 株主、役員、従業員 に対する長期貸付金		49895		86037		36,142
5. 関係会社に対する 長期貸付金		174,690		154,700	△	19,990
6. その他の投資						
1.) 金銭信託※4	90,000			100,000		
2.) 定期積金	—			3,300		
3.) 差入保証金	14,157			26,156		
4.) 退職給与引当 特定資産	16,772			11,070		
5.) その他	150	121,079		3,406	143,932	22853
投資小計		420,796		460,068		39,272
貸倒引当金(控除)※5		—20,047		—20,272	—)	225
投資合計		400,749		439,796		39,047
固定資産合計		2,969,057	47.6	5,538,311	55.7	2,569,254
直繰延勘定						
1. 前払費用		1,558		7,336		5,778
2. 新株発行費		—		24,761		24,761
繰延勘定合計		1,558	0.1	32,097	0.3	30,539
資産合計		6,233,960	100.0	9,940,627	100.0	3,706,667
〔負債の部〕						
I 流動負債						
1. 支払手形		317,190		381,090		63,900
2. 買掛金		37,122		45,648		8,526
3. 短期借入金		250,000		900,000		650,000
4. 未払金		1,575		9,331		7,756
5. 未払酒税		88,692		88,420	△	272
6. 未払費用		468,178		600,599		132,421
7. 預り金		5,943		6,629		686
8. 預り保証金		17,149		19,101		1,952
9. 法人税等未払金		216,757		265,549		48,792
10. 従業員預り金		171,225		201,891		30,666
11. 設備関係支払手形		298,205		850,322		552,117
流動負債合計		1,872,036	(30.0)	3,368,580	(33.9)	1,496,544

Ⅱ 固 定 負 債			%		%	
1. 長 期 借 入 金		—		600,000		600,000
2. 退 職 給 与 引 当 金※6		399,807		555,445		155,638
固 定 負 債 合 計		399,807	(6.4)	1,155,445	(11.6)	755,638
Ⅲ 引 当 金						
1. 価 格 変 動 準 備 金※7		49,000		65,800		16,800
2. 固 定 資 産 圧 縮 引 当 金※8		153,028		190,768		37,740
引 当 金 合 計		202,028	(3.3)	256,568	(2.6)	54,540
負 債 合 計		2,473,871	39.7	4,780,593	48.1	2,306,722
〔 資 本 の 部 〕						
I 資 本 金		1,000,000		1,500,000		500,000
(授 権 株 式 数)	(50,000,000株)			(50,000,000株)		
(発 行 済 株 式 数)	(20,000,000株)			(30,000,000株)		
Ⅱ 資 本 剰 余 金						
1. 資 本 準 備 金		9,442		554,986		
資 本 剰 余 金 合 計		9,442		554,986		545,544
Ⅲ 利 益 剰 余 金						
1. 利 益 準 備 金		250,000		250,000		
2. 任 意 積 立 金						
(1) 退 職 給 与 積 立 金	330,814			360,814		
(2) 別 途 積 立 金	1,550,000	1,880,814		1,865,000	2,225,814	
3. 法 人 税 等 引 当 額 控 除 後 当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金		619,833			629,234	
利 益 剰 余 金 合 計		2,750,647			3,105,048	354,401
資 本 合 計		3,760,089	60.3		5,160,054	51.9
負 債 資 本 合 計		6,233,960	100.0		9,940,627	100.0
						3,706,667

(脚 注)

昭和46年11月30日現在

(1) たな卸資産及び流動資産中の有価証券の評価基準は低価法を採用している。

(2) 偶 発 債 務

関係会社及び取引先販売店の金融機関よりの借入金44,500千円について保証を行なっている。
保証金額は、45,000千円である。

(3) ※1 現金及び預金の内定期預金20,000千円は酒税延納の支払保証の為、担保に供している。

昭和47年11月30日現在

(1) 左に同じ

(2) 左に同じ

(3) ※1 左に同じ

※2 この外受取手形割引高は357,437千円である。裏書譲渡なし。

※3 有形固定資産のうち建物41,710千円、土地4,769千円(本店建物及び敷地)は三菱信託銀行㈱に対し根抵当権(極度契約、1億1千万円)を設定し担保に供している。

※4 従業員社内預金の引当信託契約による指定金銭信託である。

※5 貸倒引当金のうちには当期繰入れの債権償却特別勘定15,998千円が含まれている。

※6 退職給与引当金の設定基準は次のとおりである。

繰入基準 前期末と当期末との退職金要支給額の増差額

取りくずし方法 前期末の退職金要支給額

残高基準 期末退職金要支給額の全額

※7 価格変動準備金は租税特別措置法に基づくものでその繰入額は限度額のほぼ100%である。

※8 固定資産圧縮引当金は租税特別措置法第65条の6に基づくものである。

(4) 外貨建短期金銭債権1,043千円については決算日の為替相場による円換算額を付している。
外貨建短期金銭債務及び外貨建長期金銭債権債務はない。

※2 この外受取手形割引高は349,220千円である。裏書譲渡なし。

※3 有形固定資産のうち建物42,126千円、土地4,769千円(本店建物及び敷地)は三菱信託銀行㈱に対し根抵当権(極度契約、1億1千万円)を設定し担保に供している。

※4 左に同じ

※5 貸倒引当金のうちには債権償却特別勘定15,998千円が含まれている。

※6 左に同じ

※7 左に同じ

※8 左に同じ

(4) 外貨建短期金銭債権216千円については決算日の為替相場による円換算額を付している。
外貨建短期金銭債務及び外貨建長期金銭債権債務はない。

(2) 損益及び剰余金結合計算書

(単位 千円)

期 別 科 目	第 53 期 (自 昭和45年12月1日 至 昭和46年11月30日)			第 54 期 (自 昭和46年12月1日 至 昭和47年11月30日)			増 減 (△)
	金 額		比 率	金 額		比 率	
I 売 上 高			%			%	
1. 総 売 上 高	5,874,821			6,603,685			
2. 売上値引及び戻り高	264,617	5,610,204	100.0	272,017	6,331,668	100.0	721,464
II 売 上 原 価 ※1							
1. 期首製品たな卸高	383,734			441,698			
2. 当期製品製造原価	2,010,734			2,192,560			
3. 酒 税 ※2	558,705			644,900			
合 計	2,953,173			3,279,158			
4. 期末製品たな卸高	441,698	2,511,475	44.8	708,992	2,570,166	40.6	58,691
売 上 総 利 益		3,098,729	55.2		3,761,502	59.4	662,773
III 販売費及び一般管理費							
1. 広 告 宣 伝 費	858,732			984,790			
2. 販 売 輸 送 費	189,475			232,897			
3. 支 払 保 険 料	2711			3,118			
4. 問 屋 手 数 料	59,669			58,762			
5. 小 売 店 報 奨 金	36,590			39,458			
6. 貸 倒 引 当 金 繰 入	750			1,321			
7. 役 員 報 酬	58,744			64,328			
8. 給 料 手 当	237,222			296,772			
9. 賞 与 金	135,729			206,488			
10. 退 職 金	383			6,576			
11. 退職給与引当金繰入	40,275			112,798			
12. 法 定 福 利 費	15,326			19,182			
13. 厚 生 費	32,856			35,707			
14. 旅 費	42,131			46,062			
15. 通 信 費	25,667			25,577			
16. 水 道 光 熱 費	4,250			6,100			
17. 消 耗 品 費	27,044			32,860			
18. 租 税 公 課 ※3	153,099			165,962			
19. 不 動 産 賃 借 料	15,021			16,575			
20. 減 価 償 却 費	32,331			52,470			
21. 修 繕 費	7,191			8,659			
22. 交 際 費	26,859			33,128			
23. 寄 付 金	2365			9,553			
24. 会 議 費	7,357			2911			

25. 試験研究所費	54,453		%	66,880		%	
26. 雑費	26,613	20,928.43	37.3	31,214	25,601.48	40.4	46,730.5
当期営業利益		1,005,886	17.9		1,201,354	19.0	195,468
Ⅳ 営業外収益							
1. 受取利息	43,516			48,295			
2. 関係会社受取利息	15,243			14,024			
3. 受取配当金	7,061			8,100			
4. 受取家賃	8,022			8,742			
5. 雑収入	16,496	90,338	1.6	16,330	95,491	1.5	5,153
当期総利益		1,096,224	19.5		1,296,845	20.5	200,621
Ⅴ 営業外費用							
1. 支払利息及び割引料	38,872			124,350			
2. 債権償却特別勘定繰入	15,998			—			
3. 新株発行費償却	—			3,095			
4. 雑損	17,825	72,695	1.3	19,584	147,029	2.3	74,334
当期純利益		1,023,529	18.2		1,149,816	18.2	126,287
法人税等引当額※4		417,000			504,000		
法人税等引当控除後 当期純利益		606,529			645,816		
Ⅵ 未処分利益剰余金							
(1) 前期未処分利益剰余金		623,304			619,833		
(2) 前期利益剰余金処分量							
1. 配当金	230,000			230,000			
2. 役員賞与金	28,000			28,000			
3. 任意積立金							
退職給与積立金	30,000			30,000			
別途積立金	319,000	607,000		315,000	603,000		
繰越利益剰余金		16,304			16,833		
(3) 繰越利益剰余金増加額							
1. 固定資産売却益※5	—			42,826			
2. 固定資産圧縮引当金戻り	—			3,906			
3. 固定資産圧縮 特別勘定戻り	80,717	80,717		—	46,732		
(4) 繰越利益剰余金減少額							
1. 固定資産廃棄損※6	—			24,701			
2. 価格変動準備金繰入	3,000			16,800			
3. 固定資産圧縮 引当金繰入	80,717	83,717		41,646	80,147		
繰越利益剰余金期末残高		13,304			△ 16,582		
当期未処分利益剰余金		619,833			629,234		
(うち未処分利益剰余金) (当期増加額)		(603,529)			(612,401)		

(脚注)

(第 53 期)

自 昭和45年12月 1日
至 昭和46年11月30日

たな卸資産(製品、半製品、原材料、仕掛品、貯蔵品)のたな卸方法及び評価基準は次のとおりである。

たな卸方法 帳簿たな卸(移動平均法)但し実地たな卸により修正
評価基準 低価法

※1. 売上原価には半製品評価減26,591千円が含まれている。

※2. 酒税の算出基準は次のとおりであり庫出税の関係上売上原価で表示した。

課税時期	庫出の時
税率	
養命酒 1瓶当り	56,000円
焼酎(25%)	48,600円

※3. 租税公課の主なものは次のとおりである。

事業税	128,796千円
預金利子所得税	6,853
組合費	5,826
不動産取得税	4,158
固定資産税	3,583
その他	3,883
計	153,099

※4. 第53期分法人税(360,000千円)及び住民税(57,000千円)に対する引当である。

(第 54 期)

自 昭和46年12月 1日
至 昭和47年11月30日

左に同じ

※1. 売上原価には半製品評価減11,072千円が含まれている。

※2. 左に同じ

※3. 租税公課の主なものは次のとおりである。

事業税	137,242千円
組合費	7,694
固定資産税	7,648
預金利子所得税	7,588
登録免許税	1,912
自動車税	1,225
その他	2,653
計	165,962

※4. 第54期分法人税(418,000千円)及び住民税(86,000千円)に対する引当である。

※5. 固定資産売却益の内容は次のとおりである。

土地	42,589千円
建物	237
計	42,826

※6. 固定資産廃棄損の内容は次のとおりである。

建物	10,716千円
構築物	7,089
機械及び装置	3,784
工具器具及び備品	112
計	21,701

製造原価明細書

(単位 千円)

科 目	期 別	第 5 3 期 (自 昭和45年12月1日 至 昭和46年11月30日)		第 5 4 期 (自 昭和46年12月1日 至 昭和47年11月30日)		増 減 (△)
		金 額	比 率	金 額	比 率	
I 原 材 料 費			%		%	
1. 期首原材料貯蔵品たな卸高		420,293		520,299		
2. 当期原材料貯蔵品仕入高		1,419,957		1,603,129		
合 計		1,840,250		2,123,428		
3. 期末原材料貯蔵品たな卸高		520,299		687,693		
当期原材料費		1,319,951	65.6	1,435,735	65.5	115,784
II 労 務 費						
1. 給 料 手 当		236,919		289,884		
2. 賞 与 金		126,537		147,301		
3. 退 職 金		3,139		1,901		
4. 退職給与引当金繰入		83,763		56,469		
5. 法定福利費		17,305		23,393		
当期労務費		467,663	23.3	518,948	23.7	51,285
III 経 費						
1. 厚 生 費		14,522		15,242		
2. 旅 費		3,769		4,015		
3. 通 信 費		1,817		1,876		
4. 運 送 費		328		631		
5. 電 力 料		11,502		11,496		
6. 水道光熱費		1,205		862		
7. 消 耗 品 費		1,773		2,261		
8. 消耗工具器具備品費		56,298		18,276		
9. 租 税 公 課		12,463		14,050		
10. 不動産賃借料		146		156		
11. 減 価 償 却 費		127,641		135,166		
12. 修 繕 費		17,665		10,279		
13. 支 払 保 險 料		3,275		3,093		
14. 交 際 費		1,191		1,129		
15. 試 験 研 究 費		1,493		1,744		
16. 支 払 手 数 料		280		166		
17. 客 付 金		119		172		
18. 雑 費		1,953		1,494		
当期経費		257,440	12.8	222,108	10.1	△ 35,332
当期総製造費用		2,045,054		2,176,791		131,737

期首仕掛品たな卸高	121,267	6.0	137,483	6.3	16,216
期首半製品たな卸高	114,384	5.7	132,488	6.0	18,104
合 計	228,070		244,672		16,057
期末仕掛品たな卸高	137,483	6.8	137,605	6.3	122
期末半製品たな卸高	132,488	6.6	116,597	5.3	△ 15,891
当期製品製造原価	2,010,734	100.0	2,192,560	100.0	181,826

(脚 注)

(第 53 期)

自 昭和45年12月 1日
至 昭和46年11月30日

原価計算の方法

組別総合原価計算を採用している。

(第 54 期)

自 昭和46年12月 1日
至 昭和47年11月30日

左に同じ

(3) 剰余金処分計算書

(単位 千円)

科 目	第 53 期 (自 昭和45年12月 1日 至 昭和46年11月30日)		第 54 期 (自 昭和46年12月 1日 至 昭和47年11月30日)	
	金 額		金 額	
I 当期末処分利益剰余金		619,833		629,234
II 利益剰余金処分額				
1. 利 益 準 備 金	—		30,000	
2. 配 当 金	230,000		280,000	
3. 役 員 賞 与 金	28,000		32,000	
4. 任 意 積 立 金				
1.) 退職給与積立金	30,000		—	
2.) 別途積立金	315,000	603,000	270,000	612,000
III 次期繰越利益剰余金		16,833		17,234
株主総会承認年月日	昭和47年1月29日		昭和48年1月30日	

(4) 附 属 明 細 表

1. 有 価 証 券 明 細 表

株 式	銘 柄	1 株 の 金 額	株 数	取 得 価 額	貸 借 対 照 表 計 上 額	摘 要
	三 菱 信 託 銀 行 株	50 ^円	1,152,000 ^株	58,034 ^{千円}	58,034 ^{千円}	
	株 住 友 銀 行	50	20,000	12,960	12,960	
	株 北 海 道 拓 殖 銀 行	50	150,000	9,395	9,395	
	株 埼 玉 銀 行	50	151,200	7,506	7,506	
	株 三 菱 銀 行	50	70,000	4,900	4,900	
	株 三 井 銀 行	50	63,000	3,746	3,746	
	株 八 十 二 銀 行	50	24,000	1,166	1,166	
	日 本 通 運 株	50	10,000	510	510	
	小 計		1,640,200	98,217	98,217	流動資産中有価証券
長 野 県 酒 類 販 売 株	10,000	176	1,760	1,760		
株 シンコー他3銘柄	1,000~10,000	390	870	810		
小 計		566	2,630	2,570	投資有価証券	
計		1,640,766	100,847	100,787		
公 社 債 ・ 国 債 及 び 地 方 債	銘 柄	券 面 総 額	取 得 価 額	貸 借 対 照 表 計 上 額	摘 要	
	割 引 興 業 債 券	5,000 ^{千円}	4,730 ^{千円}	4,730 ^{千円}	流動資産中有価証券	
	小 計	5,000	4,730	4,730		
	6 分 半 利 付 国 庫 債 券	6,000 ^{千円}	5,916 ^{千円}	5,916 ^{千円}		
	割 引 電 信 電 話 債 券	7,430	3,750	3,750		
	7 分 2 厘 利 付 電 信 電 話 債 券	590	585	585	投資有価証券	
	小 計	14,020	10,251	10,251		
計	19,020	14,981	14,981			
そ の 他 の 有 価 証 券	種 類 及 び 銘 柄	取 得 価 額 又 は 出 資 総 額	貸 借 対 照 表 計 上 額	摘 要		
	山 一 証 券 他 投 資 信 託 受 益 証 券	6,460 ^{千円}	6,460 ^{千円}	流動資産中有価証券		
	計	6,460	6,460			

(注) 1. 取得価額の算定基準は銘柄別移動平均法による。

2. 貸借対照表計上額の評価基準は取引所の相場のある有価証券については低価法により、その他の有価証券については原価法による。

3. 流動資産中有価証券 計 109,407千円

投資有価証券 計 12,821千円

2. 有価固定資産明細表

(単位 千円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却引当金	差引期末残高	摘要
建物	1,076,072	1,505,926	34,536	2,547,462	431,052	2,116,410	
構築物	121,715	402,535	21,786	502,464	55,306	447,158	
機械及び装置	736,987	344,277	65,295	1,015,969	453,422	562,547	
車輛運搬具	48,496	19,273	16,933	50,836	21,134	29,702	
工具器具及び備品	146,833	43,612	4,960	185,485	111,502	73,983	
土地	693,281	123,957	6,187	811,051	—	811,051	
建設仮勘定	730,901	2,712,076	2,390,467	1,052,510	—	1,052,510	
計	3,554,285	5,151,656	2,540,164	6,165,777	1,072,416	5,093,361	

増減事由

主な増加

建物	駒ヶ根工場新築増設棟1棟	465,183
	" 醸造棟2棟	331,382
	" 管理棟他附属建物	315,483
	" 原酒棟薬草棟各1棟	200,677
	" 家族寮2棟	153,982
	福岡営業所家族寮1棟新築	28,051
構築物	駒ヶ根工場舗装路面、トレンチ、雨水池他新設	343,682
機械及び装置	" 醸造用機械新設	287,880
工具器具及び備品	" 映写機器及びPR映画フィルム	17,900
土地	" 用地代及び同整地料	117,297

主な減少

建物	埼玉工場アルコール製造工程一部変更による除却	25,552
構築物	"	21,661
機械及び装置	"	64,391

3. 無形固定資産明細表

無形固定資産はその金額が資産総額の100分の1以下なので規則第120条により明細表の作成を省略した。

4. 関係会社有価証券明細表

(単位 千円)

株 式	銘柄	1株の 金額	期 末 残 高			摘 要
			株 数	取得価額	貸借対照表 計上額	
	武蔵産業株式会社	500	49,000	24,500	24,500	当期増加額及び当期減少額がない ので期首残高及び当該欄の記載を 省略した。 取得価額の算定基準は銘柄別移動 平均法により、貸借対照表計上額 の評価基準は原価法による。
	敷根産業株式会社	500	11,100	5,550	5,550	
	南海農産化工株式会社	50	94,800	4,740	4,740	
	赤穂味噌製造株式会社	500	8,000	2,200	2,200	
	計		162,900	36,990	36,990	

(注) (1) 武蔵産業(株) (資本金49,200千円)

発行済株式の所有割合49.8%

貸付金期末残高40,000千円

同社より包装資材を購入している。

当社代表取締役が同社の代表取締役を兼任している。

(2) 敷根産業(株) (資本金12,000千円)

発行済株式の所有割合46.2%

貸付金期末残高66,300千円

同社の製造するでん粉を全量購入している。

当社専務取締役が同社の代表取締役を兼任している。

(3) 赤穂味噌製造(株) (資本金10,000千円)

発行済株式の所有割合40%

貸付金期末残高59,400千円

同社は味噌製造業を営み、当社の資金援助を受けている。

当社役員5名が同社の役員を兼任している。

5. 関係会社出資金明細表

該 当 事 項 な し

6. 関係会社貸付金明細表

(1) 短 期 貸 付 金

(単位 千円)

関 係 会 社 名	期 首 残 高	当期増加額	当期減少額	期 末 残 高	摘 要
赤穂味噌製造株式会社	24,100	—	100	24,000	返済期日昭和48年10月31日 運転資金。無担保
武蔵産業株式会社	4,000	—	—	4,000	返済期日昭和48年11月30日 運転資金。無担保
計	28,100	—	100	28,000	

(2) 長期貸付金

(単位 千円)

関係会社名	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
敷根産業株式会社	67,800	—	1,500	66,300	返済期日昭和49年11月15日 運転資金。無担保
武蔵産業株式会社	52,400	—	16,400	36,000	返済期日昭和49年 1月20日 運転資金。無担保
赤穂味噌製造株式会社	36,990	—	1,590	35,400	返済期日昭和49年 8月 7日 運転資金。無担保
南海農産化工株式会社	17,500	—	500	17,000	返済期日昭和49年11月15日 運転資金。無担保
計	174,690	—	19,990	154,700	

7. 社債明細表

該当事項なし

8. 長期借入金明細表

(単位 千円)

借 入 先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
㈱三菱銀行渋谷支店	—	200,000	—	200,000	返済期日昭和51年3月17日 設備資金。1年以内の返済額 はない。無担保
㈱住友銀行渋谷支店	—	200,000	—	200,000	返済期日昭和51年3月17日 設備資金。"
㈱三和銀行渋谷支店	—	200,000	—	200,000	返済期日昭和51年3月17日 設備資金。"
計	—	600,000	—	600,000	

9. 関係会社借入金明細表

該当事項なし

10. 資本金明細表

既 発 行 株 式	銘 柄		発 行 数	券面額又は1株 の発行価額及び 資本組入額	券面総額又は 資本組入総額	上場取引所名	摘 要
	額 面 株 式	養命酒製造株式会 社 記 名 式 普 通 株 式	30,000,000 株	円 50	1,500,000 千円	東京証券取引所 名古屋証券取引所	関係会社の所有す る当社株式の合計 数は1,745,856 株である。
		計	30,000,000		1,500,000		
資 本 の 額				1,500,000千円			
準 資 本 組 入 金 の 額	資 本 組 入 額			摘 要			
	8,000 千円			昭和27年 7月 1日 再評価積立金の資本組入			
	6,000			昭和29年10月 1日 " "			
	25,200			昭和39年10月 1日 資本準備金の資本組入			
	26,460			昭和41年 1月28日 " "			
	計 65,660						

(注) 1. 関係会社の所有する当社株式は次のとおりである。

武蔵産業株式会社	903,000 株
敷根産業株式会社	394,800
赤穂味噌製造株式会社	278,600
南海農産化工株式会社	169,456
計	1,745,856

2. 既発行株式のうち、当期に発行されたものは次のとおりである。

株主割当(1:0.4) 8,000千株(400,000千円) 一般募集2,000千株(100,000千円)

11. 資本剰余金明細表

(単位 千円)

区 分	前期末残高	前期欠損てん補 による処分数額	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
資 本 準 備 金	9,442	—	545,544	—	554,986	

(注) 当期増加額は昭和47年7月31日を払込期日として一部公募付増資を行なった際の額面超過金である。

12. 利益準備金及び任意積立金明細表

(単位 千円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
利 益 準 備 金	250,000	—	—	250,000	当期増加額は前期決算の利益 処分による増加額である。
任 意 積 立 金					
退職給与積立金	330,814	30,000	—	360,814	
別途積立金	1,550,000	315,000	—	1,865,000	
計	2,130,814	345,000	—	2,475,814	

13. 減価償却費明細表

(単位 千円)

資産の種類	取得原価	当期償却額	償却額累計	当期末残高	償却率 累計率	償却範囲額に対する過不足額	
						当期分	累計
有形固定資産					%		
建築物	2547,462	60,550	431,052	2,116,410	16.9	—	—
構築物	502,464	12,635	55,306	447,158	11.0	—	—
機械及び装置	1,015,969	80,998	453,422	562,547	44.6	—	—
車輛運搬具	50,836	12,962	21,134	29,702	41.6	—	—
工具器具及び備品	185,485	26,507	111,502	73,983	60.1	—	—
小計	4,302,216	193,652	1,072,416	3,229,800		—	—
無形固定資産							
電気供給施設利用権	1,710	113	1,249	461	73.0	—	—
電信電話専用施設利用権	221	10	48	173	21.7	—	—
小計	1,931	123	1,297	634		—	—
繰延勘定							
前払費用	9,789	1,168	2,453	7,336	25.1	—	—
新株発行費	27,856	3,095	3,095	24,761	11.1	—	—
小計	37,645	4,263	5,548	32,097		—	—
計	4,341,792	198,038	1,079,261	3,262,531		—	—

(注) 1. 減価償却基準は税法に規定する方法と同一の基準による。減価償却の方法は有形固定資産については定率法、無形固定資産及び繰延勘定は定額法による。

新株発行費償却は商法第286条の4の規定による3年内、每期均等償却額である。

2. 当期の償却額には租税特別措置法による特別償却額20,991千円を含む。

3. 当期償却額の明細

販売費及び一般管理費 59,714千円(試験研究所費計上分7,244千円を含む)

製造経費 135,166

営業外費用 3,158

計 198,038

4. 過不足額の欄はその算定が困難なため法人税法施行令に規定する償却過不足額の翌期への繰越額(零)を記載した。

14. 引当金明細表

(単位 千円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
貸倒引当金	39,817	21,314	—	19,993	41,138	税法の規定による洗替である。
法人税等未払金	216,757	504,000	455,208	—	265,549	
退職給与引当金	399,807	171,544	15,906	—	555,445	
価格変動準備金	49,000	65,800	—	49,000	65,800	税法の規定による洗替である。
固定資産圧縮引当金	153,028	41,646	3,906	—	190,768	

2. 主な資産、負債及び収支の内容

〔1〕 流動資産

1. 現金及び預金

(単位 千円)

種 別	金 額
現金	1,477
当座預金	610
普通預金	279,872
通知預金	1,087,500
定期預金	267,000
計	1,636,459

2. 受取手形

(1) 受取手形業種別金額

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
酒 類 卸 業	国 分 梯 他	544,998
薬 品 卸 業	丹 平 商 事 梯 他	248,762
計		793,760

(2) 受取手形期日別内訳

(単位 千円)

期 日 別	金 額
昭和47年12月期日	340,380
昭和48年1月期日	235,439
" 2月期日	205,176
" 3月期日	12,765
計	793,760

(3) 割引手形期日別内訳

(単位 千円)

期 日 別	金 額
昭和47年12月期日	208,491
昭和48年1月期日	140,729
計	349,220

3. 売 掛 金

(1) 売掛金業種別金額

(単位 千円)

品 目 別	業 種 別	相 手 先	金 額
養 命 酒	酒 類 卸 業	㈱ 小 網 他	6 0,5 6 2
"	薬 品 卸 業	大 木 製 薬 ㈱ 他	1 4,1 5 6
"	商 事 業	㈱ 明 治 屋 関 東 支 店 他	3 5 4
原 料 ア ル コ ー ル	酒 類 製 造 業	ダ イ ヤ 菊 酒 造 ㈱ 他	9,7 6 5
焼 ち ゅ う	酒 類 卸 業	長 野 県 酒 類 販 売 ㈱ 他	4 7 1
そ の 他	食 品 販 売 業	国 際 食 品 開 発 ㈱ 他	2,1 1 1
計			8 7,4 1 9

(2) 売掛金滞留及び回収状況

(単位 千円)

前 期 繰 越 高	当 期 発 生 高	当 期 回 収 高	当 期 残 高	回 収 率	平 均 滞 留 期 間
8 5,1 3 6	6,3 3 1,6 6 8	6,3 2 9,3 8 5	8 7,4 1 9	9 8.6 %	5 日

(注) 回収率、平均滞留期間の算出方法は次のとおりである。

回収率 = 当期回収高 ÷ (前期繰越高 + 当期発生高)

平均滞留期間 = $\frac{\text{前期繰越高} + \text{当期残高}}{2} \div \frac{\text{当期発生高}}{12} \times 30 \text{ 日}$

4. 棚 卸 資 産

(1) 製 品

(単位 千円)

品 目	数 量	金 額
養 命 酒	3,0 1 0 <i>kl</i>	6 8 9,2 5 2
焼 ち ゅ う (2 5 %)	1 4	2,0 4 9
ぶ ど う 糖	8 2	7,5 9 2
副 産 物 他		1 0,0 9 9
計		7 0 8,9 9 2

(2) 半 製 品

(単位 千円)

品 目	数 量	金 額
原 料 ア ル コ ー ル	7 7 4 <i>kl</i>	7 9,8 2 0
養 命 酒 (タンク入)	2 9 2	2 7,0 4 1
焼 ち ゅ う (タンク入)	2 4	7 7 2
原 酒 粕 他	8 5,7 9 6 <i>Kg</i>	8,9 6 4
計		1 1 6,5 9 7

(3) 原 材 料

(単位 千円)

品 目	数 量	金 額
反 鼻 及 び 薬 草 類	3 9 8, 1 9 3 Kg	5 5 9, 6 8 8
で ん 粉 類	9 3 2, 5 0 0	6 0, 9 7 6
米 穀 類	7 5, 3 1 0	1 1, 8 6 8
ラ ム	8 9 kl	5, 2 0 5
ぶ ど う 糖 類	5 3	4, 8 8 8
薬 品 類		7, 7 4 9
計		6 5 0, 3 7 4

(4) 仕 掛 品

(単位 千円)

品 目	数 量	金 額
養 命 酒 醪	1, 4 2 3 kl	1 2 6, 2 6 9
原 料 味 淋 醪	4 4	6, 3 3 2
そ の 他	2 2, 8 1 0 Kg	5, 0 0 4
計		1 3 7, 6 0 5

(5) 貯 蔵 品

(単位 千円)

品 目	内 容	金 額
包 装 資 材	ラベル、包装紙、段ボール他	2 4, 1 0 6
容 器 類	壺 他	7, 9 5 8
燃 料	重 油 他	5 7 6
そ の 他	イオン交換樹脂他	4, 6 7 9
計		3 7, 3 1 9

5. その他の流動資産

関係会社に対するその他の債権

(単位 千円)

種 別	金 額	摘 要
敦 根 産 業 (株)	2 5, 6 6 3	未 収 利 息
武 蔵 産 業 (株)	1 8, 5 9 5	"
赤 穂 味 噌 製 造 (株)	1 4, 9 8 7	"
南 海 農 産 化 工 (株)	6, 1 9 6	"
計	6 5, 4 4 1	

〔2〕 固 定 資 産

建 設 仮 勘 定

(単位 千円)

種 別	金 額	摘 要
駒ヶ根工場建設関係	1,052,510	

〔3〕 流 動 負 債

1. 支 払 手 形

(1) 業 種 別 金 額

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
出 版 広 告 業	協 同 広 告 株 他	202,358
製 壇 業	日 本 硝 子 株	59,474
製 薬 ・ 薬 種 商	科 研 薬 化 工 株 他	52,036
段 ボ ー ル 製 造 業	レ ン ゴ ー 株 他	47,668
洋 紙 業	二 葉 紙 業 株 他	19,554
小 計		381,090
設 備 関 係 支 払 手 形	株 竹 中 工 務 店 他	850,322
計		1,231,412

(2) 支 払 手 形 期 日 別 内 訳

(単位 千円)

期 日 別	金 額
昭 和 4 7 年 1 2 月 期 日	622,768
昭 和 4 8 年 1 月 "	271,075
" 2 月 "	337,569
計	1,231,412

2. 買 掛 金

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
薬 種 ・ 薬 品 ・ 販 売 業	高 根 産 業 株 他	12,279
段 ボ ー ル 製 造 業	レ ン ゴ ー 株 他	12,256
商 事 業	三 菱 商 事 株 他	10,181
製 壇 業	日 本 硝 子 株	9,201
燃 料 商	出 光 興 産 株 他	990
印 刷 業	千 代 田 オ フ セ ッ ト 株 他	741
計		45,648

3. 短期借入金

(単位 千円)

借入先	金額	使 途	返済期限	摘 要
三菱信託銀行 渋谷支店	300,000	運転資金	48・2・28	無担保
(株)富士銀行 渋谷支店	100,000	"	47・12・5	"
(株)北海道拓殖銀行 渋谷支店	100,000	"	"	"
(株)三井銀行 渋谷支店	100,000	"	"	"
(株)東海銀行 渋谷支店	100,000	"	"	"
(株)埼玉銀行 新宿支店	100,000	"	"	"
(株)八十二銀行 岡谷支店	100,000	"	47・12・15	"
計	900,000			

4. 未払酒税

(単位 千円)

納付先	金 額
諏訪税務署 他	88,420

5. 未払費用

(単位 千円)

種 別	金 額
売上歩引	242,664
従業員賞与金	226,649
広告宣伝費	46,826
問屋手数料	43,164
販売輸送費	23,484
利息	8,283
小売店報奨金	7,423
その他	2,106
計	600,599

6. 従業員預り金

(単位 千円)

種 別	金 額
従業員社内預金	201,891

3. 資金繰状況

(1) 最近の資金繰実績

(単位 百万円)

期 間		自昭和46年12月 至昭和47年 2月	自昭和47年3月 至昭和47年5月	自昭和47年6月 至昭和47年8月	自昭和47年 9月 至昭和47年11月	計
前 月 繰 越 高		1,139	1,320	1,156	1,939	1,139
収 入 の 部	営業収入	915	1,093	1,012	1,238	4,258
	現金収入 割引手形	582	547	542	490	2,161
	借 入 金	1,370	1,431	1,690	1,750	6,241
	増 資	—	—	1,046	—	1,046
	そ の 他	165	105	267	150	687
収 入 計		3,032	3,176	4,557	3,628	14,393
支 出 の 部	原 材 料 費	416	445	326	340	1,527
	人 件 費	299	166	351	183	999
	経 費	554	422	542	431	1,949
	設 備 費	327	629	386	816	2,158
	借入金返済	278	1,347	1,596	1,770	4,991
	支払利息	26	28	22	32	108
	酒 税	163	161	169	153	646
	法人税等	236	—	219	—	455
	配 当 金	196	37	—	—	233
	そ の 他	356	105	163	206	830
支 出 計		2,851	3,340	3,774	3,931	13,896
翌 月 繰 越 高		1,320	1,156	1,939	1,636	1,636

(注) 1. 収入の部その他には、従業員預り金及び諸税預り金等を含む。

2. 自昭和46年12月至昭和47年2月分支出の部その他には、売上歩引(売上割もどし)を含む。

(2) 今後の資金計画

(単位 百万円)

期 間		自 昭和47年12月 至 昭和48年 2月	自 昭和48年3月 至 昭和48年5月	計
前 月 繰 越 高		1,636	1,037	1,636
収 入 の 部	営業収入	1,154	1,122	2,276
	現金収入 割引手形	758	768	1,526
	借 入 金	1,800	1,548	3,348
	そ の 他	90	45	135
収 入 計		3,802	3,483	7,285
支 出 の 部	原 材 料 費	401	329	730
	人 件 費	396	190	586
	経 費	487	424	911
	設 備 費	971	323	1,294
	借入金返済	984	1,800	2,784
	支払利息	33	22	55
	酒 税	168	135	303
	法人税等	300	—	300
	配 当 金	232	47	279
	そ の 他	429	90	519
支 出 計		4,401	3,360	7,761
翌 月 繰 越 高		1,037	1,160	1,160

(注) 1. 収入の部その他には、従業員預り金及び諸税預り金等を含む。

2. 自昭和47年12月至昭和48年2月分支出の部その他には、売上歩引(売上割もどし)を含む。

第 6 株 式 事 務 の 概 要

決 算 期	1 1 月 3 0 日	定時株主総会	1 月 中
株 主 名 簿 閉 鎖 の 期 始	1 2 月 1 日	基 準 日	な し
株 券 の 種 類	1株券、10株券、50株券 100株券、500株券、 1,000株券、10,000株券 100株未満の株数を表示した 株券	株 券 に 関 す る 手 数 料	名義書換え 無 料 新 券 交 付 1枚につき50円 ただし併合満額無料
株 式 の 名 義 書 換 え	取扱場所 東京都千代田区丸の内1～4～5 (〒100) 三菱信託銀行株式会社 証券代行部		
	代 理 人 同 上		
	取 次 所 三菱信託銀行株式会社 全国各支店		
公 告 掲 載 新 聞 名	日 本 経 済 新 聞		
株 主 に 対 す る 特 典	な し		